



# AIDS UPDATE

No.147 2026/4/24

発行者：広島大学病院 エイズ医療対策室

電話番号：082-257-5555(代表)、内線：5351



## HIV陽性者を地域資源につなぐ ～受入れのハードルはどこにある？～

【現状の課題】 HIV陽性であることで、地域の医療機関・福祉施設やサービスの利用がスムーズにいかない。

【HIV診療の今】 HIV治療の進化により、患者は毎日の内服治療、もしくは2ヶ月に1度の筋肉注射により、**体内のHIVウイルス量は他者に感染させることがない**までに抑えることができます。

【地域でのハードル①】 ですが、地域の医療者や福祉従事者、そして地域住民にHIV感染症の**正しい知識が届いていない**ことによる**感染不安**が、今も大きな問題となっています。正しい対応をすればケアでは感染しない！ HIV陽性であっても、地域資源を利用できる対象者であるべきです。

【地域医療機関でのハードル②】 エイズ治療拠点病院以外での入院受け入れ要請時の課題として、**高額な抗HIV薬の購入(30日分のボトル/箱購入)**があります。抗HIV薬は包括診療病棟であっても、**出来高算定ができる**ので、受入れ医療機関の持ち出しになることはありません。ですが、患者のために高額な薬を購入する経済的負担や、購入した薬を使い切る前に退院された場合の残薬を保険請求できないことが、受入れに消極的になる要因となっています。

### 【正しい知識を持っていただくために研修実施】

広島県内の高齢・障害施設従事者対象

HIV/AIDS出前オンライン研修

HIV/AIDSの知識を、より多くの方々に**正しく知っていただく機会**を設けるために、2026年3月24日にオンラインで研修を実施しました。受入れ経験や知識が無いことで対応方法が分からず、HIV陽性者の利用を断ることをなくすために！

研修広報は、本院含む県内全てのエイズ治療拠点病院、広島県・広島市・呉市・福山市のHIV担当部署から関連機関・施設へ。そして、地域で理解を示してくださった民間企業の方々。おかげさまで広島県内外79施設、124名の方にご参加いただくことができました。

### 〈参加者の声〉

- ▶ 昔の情報のみを信じて、勝手に不安・恐怖を抱いていた。治療を行うことで、感染しないのだと学べました。
- ▶ 自分は理解できたが、他のスタッフの理解を得るのは難しそう。自施設のスタッフにも受講させたい。
- ▶ 正しい情報を得て、アップデートすべきだと思った。

### 〈研修を終えて〉

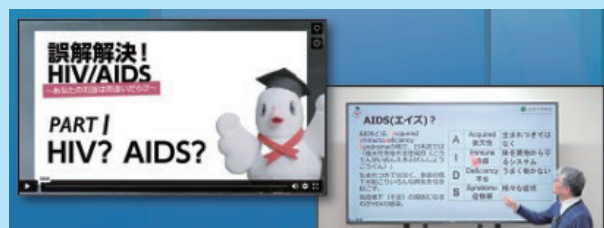
課題を解決するには、より多くの方に正しい情報を提供する場を持つ必要性を感じました。本院では、更なる広報活動を目指して参ります。

## HIV/AIDS が学べる e-Learning 動画の配信を開始しました！

より広く、簡単に学べるツールをエイズ医療対策室が作成。中四国エイズセンターのホームページ内、「非専門施設用啓発e-Learning動画」から学べます。

### 〈オススメPoint〉

- ▶ 基礎知識を動画で解説
- ▶ ドラマ仕立てで見やすい
- ▶ 現場の生の声をお届け  
疾患の誤解解決を目指して！



どなたでも、こちらのQRコードからご利用できます。



# 多職種で関わるHIV診療の現状

## 包括的カウンセリング研修会開催のご報告

エイズ医療対策室 臨床心理士 杉本 悠貴恵

2026年1月10日（土）、11日（日）に岡山県倉敷市で、中国四国地域のHIV診療を行っている医療機関を対象にした、「チーム参加型」研修会を開催しましたのでご報告いたします。初日は、とてもよいお天気で気温もあたたかく研修会日和！自慢ではないですが、私は研修会当日に、台風直撃、大雨、コロナの流行と色々な嵐を巻き起こしたので、1年前に日本で唯一の“気象神社”にお参り後は、お天気に恵まれるようになり、今回も快晴！

今回のゲストコメンテーターは、国立国際医療センターのコーディネーターナースの鈴木ひとみ様をお招きし、各施設から発表いただいた症例について、コメントをいただきました。最近のHIV治療は1日1回1錠、2か月に1回の注射剤とシンプルになりましたが、心理社会的問題によって、生活や治療に困難を要する方、身体症状が悪化して通院困難となる方の存在も課題となっています。エイズ治療拠点病院として、支援が必要な方にどのようなことができるのかを、本気で！真剣に！熱く！ディスカッションしています。

本研修会は、1つの症例を職種、経験年数、地域

を超えて検討することで、多角的な考え方・意見を学ぶことができる『リアル体験型研修会』です。ここ数年、初めて本研修会に参加される方が増え、グループディスカッションは緊張される方も多くおられますが、プログラムが進むと緊張感も和らいでいる様子が見受けられ、主催者としてはとても嬉しく思う瞬間でした。おかげで無事に研修を終えることができ、私の気分は晴れ晴れ！にもかかわらず、初日のお天気はどこに?! 翌日はまさかの吹雪で、雪景色を楽しみながら倉敷を後にしました(\*'ω'\*)

15年以上続く本研修会は、HIV診療施設とのつながりや学びの機会だけでなく、多職種連携・他機関連携にもお役立ていただきたいと考えています。今後も内容をブラッシュアップしながら開催継続を目指します。改めて、今回コメンテーターとしてお越しくくださった鈴木先生を始めとして、ご参加くださった皆様に感謝申し上げます。



# 薬害エイズ裁判 和解30周年記念集会

## ～裁判を振り返り、薬害のないみらいへつなぐ～

エイズ医療対策室 看護師 坂本 涼子

この度、薬害被害者の方とご家族、ご遺族、医療関係者など約300名が参加された、薬害エイズ裁判の和解から30年を迎える節目の記念集会に参加してきましたのでご報告いたします。

記念集会では、エイズで亡くなられた方を偲び、ご家族やご友人が心を込めて制作した「メモリアルキルト」の展示がありました。キルトを拝見すると、生前の方が好きだったものや、どのような人生を歩ま

れたのが丁寧に表現されており、一つひとつに深い思いが込められていることが伝わってきました。その温かさや重みに思いがこみ上げ、胸がいっぱいになりました。

また、ご遺族の方から、当時の壮絶な状況や、志半ばで人生を閉じざるを得なかった被害当事者への思いが語られました。「遺された者として、奪われた人生を語り続けることが私たちの役割だ」という言葉に

は強い決意が込められていました。その語りから、薬害エイズによる苦しみや不安が、過去の出来事として片付けられるものではなく、現在もなお続いている現実であることを改めて強く感じることができました。

今回の記念集会は、看護師として自分にできることについて深く考える機会となりました。薬害エイズの歴史を学び続け、その教訓を決して風化させない

こと。そして、被害を受けられた方やご家族が抱える不安に丁寧に耳を傾け、寄り添う姿勢を持ち続けることの大切さを改めて実感しました。今後は、必要な支援制度や社会資源へつなぐ役割を果たしながら、個々の状況に応じた支援を丁寧に積み重ねていくことが、看護師として自分にできる重要な支援だと感じています。

## HIV 診療チームのご紹介

### 〈チーム活動内容のご紹介〉

広島大学病院のHIV診療チームは、医師（血液内科・感染症科・歯科）・看護師・薬剤師・歯科衛生士・心理師・ソーシャルワーカー等で構成された、HIV感染症患者さんのための支援チームです。

毎月第2・4火曜日の15:30～16:15に、多職種が参加する『HIV診療スタッフミーティング』を開催しています。身体的、心理的、そして社会的な問



題を抱える患者さんの現状を共有し、今後の支援方法を皆で検討しています。長年の治療実績と支援実績、そして積み重ねてきたチーム力が自慢です!!

### 〈新メンバーのご紹介〉

看護師 芳本 和子

以前は院内で患者さんとの面談を中心に関わっていましたが、このたびエイズ医療対策室のチームメンバーに加わることになりました。多職種の皆様の中で、それぞれの専門性に基づくご意見を大切にしながら、多角的な視点で一人ひとりの患者さんを支えていきたいと考えております。また、院内外研修の運営など、初めての経験となることもたくさんありますが、丁寧に挑戦してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## エイズワーキングのご紹介

皆さま、こんにちは。広島大学病院のエイズワーキンググループです。

今年度は、「看護実践センター研修会」開催に向けた準備や、HIV/AIDSに関する最新情報の共有、研修会・学会参加報告、日々の実践についての意見交換などを行います。

新しいメンバーは随時募集しています。ご興味のある方は、ぜひお気軽にご連絡ください。



〈定例会議〉 開催日：2026/4/9、6/25、9/27、12/17 & 2027/2/18

開催時間：17:30～18:30

開催場所：入院棟9階 西カンファレンスルーム

〈問合せ先〉 エイズ医療対策室(PHS:2050)、9階西病棟 内線5510



# 令和8年度中国四国ブロックHIV研修会・会議スケジュール

中四国エイズセンターホームページ : <http://www.aids-chushi.or.jp/>

詳しい研修会・会議のご案内は中四国エイズセンターホームページをご覧ください。



## 事務局: 広島大学病院エイズ医療対策室

作成日: 令和8年4月21日

医師 日本エイズ学会 認定研修会	令和8年8月17日(月)・18日(火) 会場: 広島大学病院(広島市) 2026年度中国四国地方エイズ診療医師のための研修会(1回目)
	令和8年9月7日(月)・8日(火) 会場: 広島大学病院(広島市) 2026年度中国四国地方エイズ診療医師のための研修会(2回目)
歯科医師 歯科衛生士	令和8年11月15日(日) 会場: 岡山コンベンションセンター(岡山市) 第17回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議
	令和8年12月6日(日) 会場: 未定 令和8年度広島県歯科医師会の会員・準会員のためのHIV感染症に関する講習会
薬剤師 日本病院薬剤師会 認定研修会	令和8年7月25日(土)・26日(日) 会場: 広島市文化交流会館(広島市) 第45回薬剤師のための抗HIV薬服薬指導研修会 ※カウンセラー研修会と同時開催
	令和8年10月17日(土) 会場: 岡山国際交流センター(岡山市) 第2回中国・四国ブロックHIV/AIDSブロック・中核拠点病院等薬剤師会議
看護師 日本エイズ学会 認定研修会	令和8年6月18日(木)・19日(金) 会場: 広島大学病院(広島市) 2026年度 第1回看護師のためのエイズ診療従事者研修
	令和8年7月23日(木)・24日(金) 会場: 広島大学病院(広島市) 2026年度 第2回看護師のためのエイズ診療従事者研修
	令和8年10月3日(土) オンライン 令和8年度中国・四国ブロックエイズ治療ブロック/中核拠点病院看護担当者会議
ソーシャル ワーカー	令和8年9月11日(金)・12日(土) 会場: セントラルフォレスト(岡山市) 令和8年度HIV/AIDSソーシャルワーカー・ネットワーク会議、研修会

## 事務局: 国立病院機構福山医療センター

ソーシャル ワーカー 看護師	日程会場: 未定 令和8年度地域連携に携わるSWと看護師等を対象にしたHIV/AIDS実践報告・検討会(仮)
----------------------	---

## 事務局: 広島県臨床心理士会(広島大学病院エイズ医療対策室内)

心理職 福祉職	令和8年7月25日(土)・26日(日) 会場: 広島市文化交流会館(広島市) 令和8年度第1回HIV/AIDS専門カウンセラー研修会 ※薬剤師研修会と同時開催
心理職	令和8年10月17日(土) 会場: 未定(広島市) 令和8年度第2回HIV/AIDS専門カウンセラー研修会
	日程会場: 未定 令和8年度中国四国ブロックエイズ治療中核拠点病院 HIVカウンセラー連絡会議
医師、保健師 心理職など	令和8年6月12日(金) 会場: エディオンピースウイング広島 スタジアム内会議室(広島市) 令和8年度HIV抗体検査相談従事者のためのカウンセリング研修会
全職種 日本エイズ学会・ 日本病院薬剤師会 認定研修会	令和9年1月23日(土)・24日(日) 会場: 今治国際ホテル(今治市) 令和8年度包括的HIVカウンセリング研修会